特許協力条約

PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

| 出願人又は代理人 の書類記号 A51107M | 今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220 及び下記5を参照すること。 | | |
|-----------------------------|--|---------|--|
| 国際出願番号 PCT/JP2005/003569 | 国際出願日 (日.月.年) 03.03.2005 (日.月.年) 04.0 | 3. 2004 | |
| 出願人(氏名又は名称) 長野 哲雄 | | | |

| 出願人(氏名又は名称) | |
|--------------------------------------|--|
| 長野 哲雄 | |
| | |
| 国際調査機関が作成したこの この写しは国際事務局にもi | の国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 送付される。 |
| この国際調査報告は、全部 | で2 ページである。 |
| 「この調査報告に引用さ | れた先行技術文献の写しも添付されている。 |
| | 場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った(P C T 規則23.1(b))。 |
| b. 「この国際出願は、 | ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでいる (第 I 欄参照) 。 |
| 2. 「 請求の範囲の一部 | 『の調査ができない(第Ⅱ欄参照)。 |
| 3. 「発明の単一性がク | ヾ如している(第Ⅲ欄参照)。 |
| 4. 発明の名称は | ▼ 出願人が提出したものを承認する。 |
| | 「 次に示すように国際調査機関が作成した。 |
| 5. 要約は | |
| | 「第IV欄に示されているように、法施行規則第47条 (PCT規則38.2(b)) の規定により 国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から I カ月以内にこ の国際調査機関に意見を提出することができる。 |
| 6. 図面に関して a. 契約書とともに公表さ 第 図とする | れる図は、 。 厂 出願人が示したとおりである。 |
| | 「出原人は図を示さなかったので、国際調査機関が選択した。 |
| | 本図は発明の特徴を一層よく表しているので、国際調査機関が選択した。 |
| b. ▽ 要約とともに公表 | |
| | |
| | , |

国際調査報告

発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int.CL7 G01N21/78, C07D311/82, C09B11/28

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(1PC))

Int.Cl.7 G01N21/78, C07D311/82, C09B11/28

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2005年

日本国実用新案登録公報

1996-2005年

日本国登録実用新案公報

1994-2005年

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

10 関連すると認められる文献

| 引用文献の カテゴリー* | 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 | 関連する 請求の範囲の番号 |
|-----------------|--|------------------|
| Λ | JP 2003-277385 A (長野哲雄) 2003.10.02 | 1-6 |
| 4 | (ファミリーなし) WO 99/01447 A (長野哲雄) 1999 01 14 | |
| A | WO 99/01447 A (長野哲雄) 1999. 01. 14 & EP 1000941 A & US 2001001800 A | 1-6 |
| | & DE 69817186 A & CA 2295880 A & AU 7935398 A | |

C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公妻された文献であって
- 「E」国際出願目前の出願または特許であるが、国際出願員 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用す る文献(理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 国際調査報告の発送日 05. 7. 2005 17.06.2005 2 J 9507 国際調査機関の名称及びあて先 特許庁審査官(権限のある職員) 日本国特許庁(ISA/JP) 竹中 靖康 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が捌三丁目4番3号 電話番号 03-3581-1101 内線 3252